

地域づくり協議会だより

輝け！ にしなり

発行者：西成連区地域づくり協議会 令和3年12月1日

一宮市小赤見字郷浦53(西成出張所内) ☎ 28-9002

◆「地域福祉計画・地域福祉活動計画」の準備が進められています◆

この計画は、一宮市民や関係団体、行政等が協力しながら、地域福祉推進の主体である地域住民等の参加を得て、地域生活課題を明らかにするとともに、その解決のために必要となる施策の内容や量、体制等について、協議の上、目標を設定し、計画的に整備していくことを内容とするもので、誰もが住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めるものです。

10月に民生・児童委員、町会長、無作為で選ばれた市民の計3,000人に対して「地域福祉に関するアンケート調査」が行われました。

「地域福祉」とは、ふだんの生活の中で困った人がいる時に家族や友人、近隣住民、事業所、社会福祉協議会や行政などとの連携の中で解決し、「誰もが自分らしく、住みなれた地域で、安心して暮らせるまちをつくっていくこと」を言います。となり近所の人にあいさつすることや子どもの安全を地域で見守ることなども、地域福祉の活動と言えます。

現在この地域には、高齢者の総合的な相談に応じる一宮市地域包括支援センター「アウン」がありますが、今後、それと同じように地域住民が悩んだり、困った時(介護、子育て、ヤングケアラー、生活困窮など)に、相談できる窓口が地域にできれば地域福祉の充実につながるものと期待されています。

◆青色パトロールによる地域自主防犯活動◆



西成連区で最初に結成された『時之島・協和会』は「自分たちの町は自分たちで守ろう」を合言葉の下、子どもの登下校時の見守り、犯罪・事故・災害の被害を未然に防止、地域の皆さんの安全に対する関心を高め、地域の防犯抑止機能を向上すべく、青色パトロール隊として防犯監視活動に取り組んでいます。

この活動は、「地域住民自らが地域ぐるみで町の安心を見守っている」ことで、犯罪者の側から見れば、自分が「見られているのでは

ないか。通報されてしまうのではないか」との危機感を抱かせる効果があります。「安全で安心して暮らせる町づくり」の実現にむけ、継続的な活動を続けていきます。

活 動 内 容

- ☐ 青パト専用車による巡回活動
- ☐ 徒歩による巡回活動
- ☐ 児童の登下校見守り支援活動
- ☐ 犯罪・防犯情報発信活動

西成連区内の、同様の活動団体は『時之島・協和会』の他に『パトロール西成』『馬見塚防犯パトロール隊』の3団体です。

◆通学路周辺花いっぱい運動◆



柚木風交差点付近

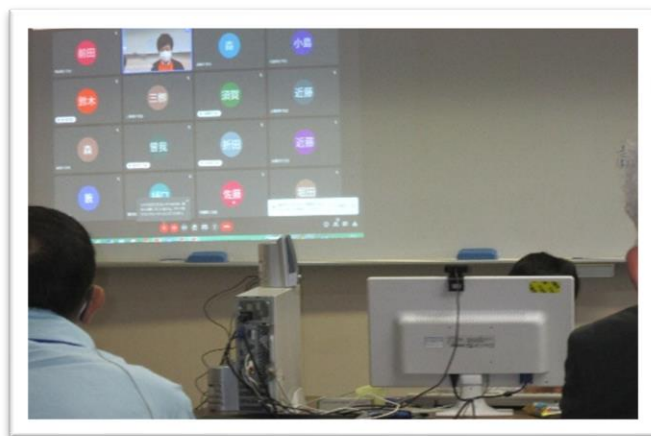
提案事業の一つとしてスタートしたビューティフル・ウインドウズ運動の一つとして「通学路花いっぱい運動」を本年度実施しました。

10月24日(日)に西成公民館で担当地区の世話役9名の方に、花苗1,793個・培養土190袋を配付してリスタートしました。協力いただいた皆さまのもと、それぞれの地区の通学路を飾ります。花苗のお世話とともに、子どもたちの登下校時の安全・安心にも関われる事業であります。

◆認知症サポーター養成講座◆

認知症に対して正しい知識をもってもらえるよう、10月25日(月)、西成東部中学校の全校生徒を対象に、先生方と一宮市地域包括支援センター「アウン」の協力のもと、開催されました。

従来は屋内運動場にて開催されていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、パソコン教室から各教室にリモートで講座が行われました。



パソコン教室

◆あいさつ運動月間のポスターを作製◆

数年前から、「11月は西成連区のあいさつ運動月間」と題してポスターを作製し、10月下旬に各町内会掲示板への掲出をお願いしています。小中学校でそれぞれあいさつ運動期間を設定して小中学校の連携で登校時のあいさつ運動を展開しています。

『人の和・地域の輪、絆』を築くため、子ども同士はもとより、地域の大人が率先してあいさつをするよう心がけましょう。



◆保育園児「さつまいも掘り」を楽しむ◆



浅野地区では、ボランティア活動として「さつまいも」づくりを実施しています。

春に、民生・児童委員とJA愛知西運営部員等が植え付けした苗はスクスクと生育し、収穫の時を迎え、10月8日(金)に近くの浅野保育園の園児が参加し、小さな手で掘り出した大きな「さつまいも」を手に目を輝かせていました。

収穫された「さつまいも」は、全て保育園にプレゼントされ、後日、園児らの食材として活用されました。

◆期日前投票所が西成公民館に新規開設◆

今回の衆議院議員総選挙から、西成公民館に期日前投票所(二階の大会議室)が設けられました。これまで一宮市の東部地区には期日前投票所はなく、一宮市の東部地区にお住まいの皆さんには便利になりました。

投票に訪れた瀬部地区に在住の男性(70歳)は、「近くに来たのでとても助かる」と語っていました。



◆年末の市民交通安全運動◆

12月1日(水)から10日(金)は、年末の市民交通安全運動期間です。運動の重点は、

- 夕暮れ時と夜間の交通事故防止と飲酒運転等の危険運転の根絶
- 子供を始めとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保
- 高齢運転者等の安全運転の励行

スローガンは、「ストップ・ザ交通事故 ～高めようモラル 守ろうルール～」

サブスローガンは、「実践しよう 交通安全スリーS運動」Stop・Slow・Smart

なお、12月7日(火)は街頭監視活動の日となっています。



◆「思いやりとふれあいの集い」今年も中止に◆

毎年 11 月下旬に社会福祉協議会西成支会が中心となり、一人暮らしの高齢者を対象に開催する、「思いやりとふれあいの集い」が 新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、今年も中止となりました。

この催しは、民生・児童委員の協力を得て、希望者を募り、ファッションデザインセンターに各地区から貸し切りバスを巡回して会場まで送迎して、セレモニーの後、アトラクションとして「経大亭勝笑一座」の演芸を楽しんでいただくものです。

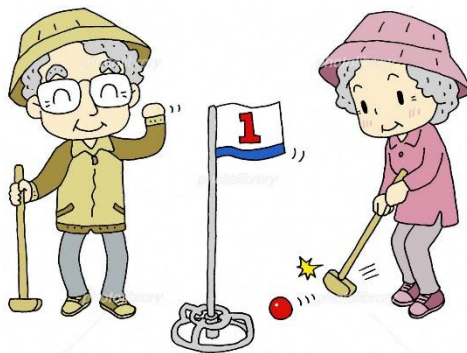
今年は、一人暮らしの高齢者(546 名)の方に民生・児童委員が、慰問の品と西成連区内の中学一年生からのお手紙をお届けしました。

◆赤見校下長寿クラブ主催第45回グラウンドゴルフ大会◆

赤見校下長寿クラブが主催するグラウンドゴルフ大会が 10 月 14 日(木)に大平島公園で開かれました。

新型コロナウイルス渦中で外出自粛による運動不足を補おうと 31 名が参加。参加した会員は、ソーシャルディスタンスを保ち、青空の下ゲームを楽しみました。

優勝スコアは 68 で、ホールインワンがなんと 27 回も出た大会でした。



◆のぼり旗の取り替えについて◆

西成連区の“のぼり旗”「交通安全」「防犯パトロール」「ごみゼロで 誇れる地域 我が西成」が破損や劣化した場合、主に町会長にご協力いただき取り替えをお願いしています。

西成出張所に、のぼり旗の在庫がありますので、取り替えの必要がある場合にはお気軽にお申し出ください。



◆QR コードで簡単に アクセスできます◆

ケータイで右の絵柄を写して、西成連区地域づくり協議会のホームページにアクセスできます。多数の方のご利用をお待ちしております。



◆手洗い、うがい、咳エチケット を心がけましょう!◆

